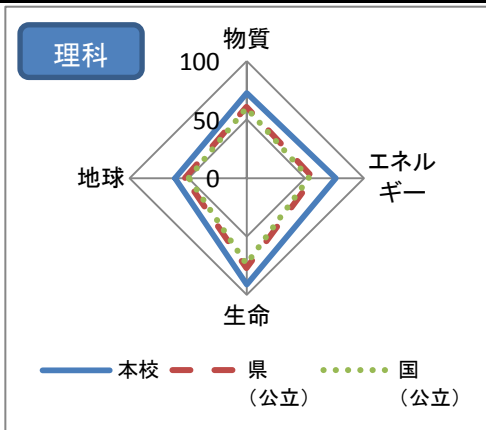


平成30年度 指導方法等の改善計画について【理科】

海田小 学校

全国学力・学習状況調査 本年度正答率(本校76%, 県63%, 国60.3%)

本年度の結果について



正答率は、A問題94.0%, B問題72.0%であり、A問題, B問題ともに全国平均を約16%, 広島県平均を約13%上回っている。前回(27年度実施)の広島県平均と比較しても3%上回っており、学力の向上が見られる。

また、正答率30%未満の児童も無く(平成27年度30%未満1.6%), 個への指導の成果も出ている。

しかし、科学的な思考・表現力を問う記述問題に課題が見られた。特に、「一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く」問題は、正答率21.2%であり、広島県平均(22.2%)を下回った。

重点課題

- 【課題1】**
「一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く」(正答率21.2%)
- 【課題2】**
「食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導きだす結論を書く」(正答率51.5%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業)

問題解決の力を養うために、実感の伴う実験や観察を充実させる。

予想, 考察, 振り返りの場面等, 筋道を立てて考え, 記述する学習を充実させる。

全校での目標(キャッチフレーズ)

1人1実験・1観察!

筋道を立てて記述する!

平成33年度 全国学力・学習状況調査 数値目標

【全国正答率】
16%~18%上回る。

【広島県正答率】
13%~15%上回る。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3・4月
学年・方法	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 2学期末テスト	3学年以上 CRTテスト	5学年 全国学力類似問題	3学年以上学年末テスト(3月) 4学年以上NRTテスト(4月)
目標値	85%	85%	85%	85%	80%	A問題85% B問題70%	学年末テスト85% NRTテスト80%
実施後数値							
【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	3月	4月
学年・方法	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 重点課題関連テスト	3学年以上 2学期末テスト	3学年以上 CRTテスト	5学年 全国学力類似問題	3学年以上学年末テスト(3月) 4学年以上NRTテスト(4月)
目標値	85%	85%	85%	85%	80%	A問題85% B問題70%	学年末テスト85% NRTテスト80%
実施後数値							

